

COVID-19 対策 公共劇場緊急共同企画
オーディオドラマ版『最貧前線』 -「宮崎駿の雑想ノート」より-
気持ち投げ出さねえで、おめの命、しっかり育てろ。



2019 年感動を呼んだ舞台版『最貧前線』が
今度は“見習いの物語”として戻ってきます！

2020 年 6 月 26 日、緊急配信決定！

原作：宮崎駿 脚本：井上桂 演出：壤晴彦

共同企画 水戸芸術館 ACM 劇場・KAAT 神奈川芸術劇場・神奈川県立青少年センター・
穂の国とよはし芸術劇場 PLAT・サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）・
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・兵庫県立芸術文化センター・
大和市文化創造拠点シリウス

企画製作 公益財団法人水戸市芸術振興財団

公演内容に関するお問合せ

□水戸芸術館 ACM 劇場 茨城県水戸市五軒町-1-6-8 TEL:029-227-8123

担当：高比良理恵 takahira@arttowermito.or.jp HD:090-1268-6328

掲載に関するお問合せ

□水戸芸術館 広報係 TEL:029-227-8111

担当：川崎麻里子 kouhou@arttowermito.or.jp

鴨志田和子



オーディオドラマ版「最貧前線」

企画・脚本 水戸芸術館 ACM 劇場芸術監督 井上 桂

新型コロナウイルス感染症がもたらしたもの

思いがけない新型コロナウイルス感染症の蔓延で、実演芸術一落語などの芸能はもちろん、演劇、コンサートなどは、公演が全くできない状況に陥ってしまいました。多くの公演がキャンセルされるか、先の見えない延期に追い込まれました。それは同時に、公共施設としての使命（地域貢献や雇用創出なども）も果たせない状況ももたらしました。緊急事態が解除されても、公演の実現には様々なハードルがあり、かつてのようには（つい今年の2月ぐらいまでのことが）出来ない状況です。とは言え、このまま手をこまねいて事態を傍観していいものか…。

そんな中、今までの私たちの演劇制作の経験と人脈と人材を繋げれば、オーディオドラマが作れるのではと思に至りました。ささやかでも、作品（ソフト）が作れる、小さいけれど、仕事も生み出せる。そしてコロナの影響でご自宅にいる時間が長くなってしまった皆さんの無聊を少しでも慰めることができるなら、私たちとしてはかなり畑違いな挑戦ですがやってみるべきではないだろうか。こうしたアイデアを元に、昨年取り組んだ舞台版「最貧前線」をオーディオドラマにして配信することの相談をスタジオジブリ様、宮崎駿監督様にしたところ、趣旨にたちどころにご賛同いただき、オーディオドラマの制作をご快諾いただきました。こうしてこの企画はスタート出来ることになりました。

「最貧前線」の三つの本とは全く別な、新しい視点の物語

幸いこの企画には、先行する本が三つありました。「原作」「トライアル台本」「舞台版台本」です。「原作」とはもちろん、宮崎駿監督の漫画です。「トライアル台本」とは、舞台での上演許可をいただくためのプレゼン用の映像的台本です。しかし、いずれもオーディオドラマという特性を考えると、原作や舞台版の精神は踏襲できても、同じ物語構造やそれに基づく作り方ではうまくいかないことが分かりました。そこで、「トライアル台本」をベースに、舞台版でも登場した「見習い」（原作でちらっと描かれています）の視点で、物語を新たに描くこととしました。舞台版のテイストも活かしつつ、舞台を観て下さった方にも、初めてこの作品に触れる方にも、楽しくお聞きいただけるようになっております。

危機に立ち向かう庶民の後姿

昭和19年太平洋戦争末期、銃後と言われた市民生活はまだ平穏で、戦争と言うものが遠いものと思っていた人も多くいました。そして年齢的にも立場的にも、その真っ只中に行くことなんかないと思っていた人も多かったと思います。でも戦争は、当時の日本は、否応なくそうした人たちをも巻き込んでいきました。今回も努めて、そんな時代を必死に生きる人々の後姿を描きました。そしてこれが皆様の無聊を慰めるものであり、何かのヒントでありますことを願ってやみません。

最後に、この企画に関わって下さったすべての皆様に感謝しつつ、平和な時代に向けた再建の努力を誓いたいと思います。



あらすじ

海の最前線に放り込まれた、漁師と兵士の物語



©Studio Ghibli

昭和19年、太平洋戦争下の鄙びた小さな漁村。若者はすべて徴兵され、村に残ったのは中高年と女子供ばかりだが、戦時下ながら日本近海で漁にいそしみ、大漁という喜びもまだ噛みしめられる日々だった。14歳の見習いは、吉祥丸に乗り込んで、日々先輩漁師たちから一人前になるべく仕事を学んでいた。しかし、そんな小さい船にも徴用の電報が飛び込んできた。明後日までに全乗組員ごと横須賀軍港に來いというのだ。一体どんな仕事をさせられるのか、吉祥丸は不安を抱えたまま、家族との別れもそこそこに、急ぎ指定された横須賀に向かうことになった。

そこで知らされたのは、吉祥丸は特設監視艇という軍艦となり、海の見張り役として海の最前線でアメリカ軍の動向を監視する任務につくということだった。軍艦として改装された吉祥丸は、新たに乗り込んできた艇長と二人の水兵を加え、指定の海域に向かうことになる。航海経験に乏しい軍人たちは、鯨を潜水艦と間違えたり、天候を読み違えたりして、海の達人である漁師たちとことある毎に対立する。しかし漁師たちの知識や行動力に、軍人たちは一目置くようになり、次第に信頼感を芽生えさせていく。

しかし戦況は厳しく、日本のはるか南方面に配置された監視艇部隊は全滅し、吉祥丸はその穴埋めに同郷の漁船・三鷹丸とともに激戦地の南方に派遣されることになってしまう。そこに現れたのは、日本本土を空襲に向かうB29の大編隊。そして吉祥丸のような監視艇すら根こそぎ沈めようとする別動する攻撃部隊だった。

果たして吉祥丸は帰ってこられるのだろうか。

全7話 2020年6月26日より配信開始予定（期間限定）

水戸芸術館HP 「おうちで水戸芸術館」特設ページより 全話無料視聴いただけます。

配信予定

第1話	6月26日（金）	15時配信開始
第2話	7月3日（金）	
第3話	7月4日（土）	
第4話	順次配信	* 詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします
第5話	順次配信	* 詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします
第6話	順次配信	* 詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします
第7話	順次配信	* 詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします

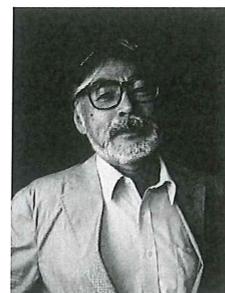
7月26日までの期間限定の無料配信です。



スタッフ

原作：宮崎 駿 みやざき・はやお

東京都出身。学習院大学卒業後、東映動画（現・東映アニメーション）入社。日本アニメーションなどを経て1985年にスタジオジブリ設立に参加。作品に『風の谷のナウシカ』『天空の城ラピュタ』『となりのトトロ』『魔女の宅急便』『紅の豚』『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』『風立ちぬ』など。著作に「シュナの旅」「出発点」「折り返し点」「半藤一利と宮崎駿の腰抜け愛国談義」「トトロの生まれたところ」「宮崎駿の雑想ノート」などがある。



脚本：井上 桂 いのうえ・かつら

岩手県出身。2017年水戸芸術館 ACM 劇場の三代目芸術監督に就任。1996年新国立劇場開場時より演劇部門で制作として活動。2005年からは新国立劇場・演劇研修所の運営に携わる。その後、日本芸術文化振興会のプログラム・オフィサー（演劇分野）などを経て現在に至る。舞台版『最貧前線』では、原作のエピソードを踏まえ様々な資料から当時のエピソードを掘り起こし台本化した。本作では更に当時の漁師たちの生活風景も描き、戦争と平和の落差を鮮明に描いた。



演出：壤 晴彦 じょう・はるひこ

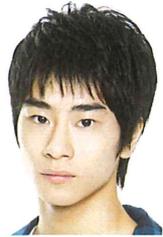
京都府出身。大蔵流狂言故・四世茂山千作に師事。劇団四季を経て、フリーの俳優として活躍。声優としても活躍する。テレビドラマの演技コーチ、大学の講師などの活動に加え、演劇団体としては国内で二番目となる認定NPO法人演劇倶楽部『座』を主宰し、次世代に継承すべき「美しい日本語」を研鑽・伝承する活動を広く行っている。本年度8年目を迎えた水戸芸術館での「朗読スタジオ」は、芸術館の普及教育活動の中でも抜群の人気講座であり、そのメイン講師として熱い指導に当たっている。



キャスト

前田旺志郎 まえだ・おうしろう 吉祥丸の見習い

大阪府出身。兄の前田航基とお笑いコンビ「まえだまえだ」として幼少期より活動。近年は俳優として活躍の幅を広げ、是枝裕和監督作品『奇跡』に主演。主な作品に、映画『海街Diary』『レミングスの夏』、ドラマ『命売ります』『いだてん～東京オリムピック噺～』『左手一本のシュート』など。2019年、舞台『最貧前線』の見習い役で初舞台を踏んだ。



山本龍二 やまもと・りゅうじ 吉祥丸のかしら（船長）

東京都出身。劇団青年座所属。舞台、ドラマを中心に活躍。出演作に、舞台『組曲虐殺』『残り火』『断罪』『地獄のオルフェウス』『藪原検校』、ドラマ『家康、家を建てる』『おんな城主 直虎』、映画『彼岸島』『陰日向に咲く』など多数。



鳥山昌克 とりやま・まさかつ 監視艇・吉祥丸の艇長

香川県出身。1988年劇団唐組入団。唐組、新宿梁山泊の公演をはじめ、蜷川幸雄演出作品、トム・プロジェクトプロデュース『沖縄世 うちなーゆ』『Sing a Song』など舞台を中心に活躍している。水戸芸術館へは、『麗しのハリマオ』『ラ・クカラチャ』などに客演している。



春海四方 はるみ・しほう 吉祥丸の甲板員

東京都出身。「一世風靡セピア」で活動後、舞台や映像で幅広く活躍。近年の主な出演作に舞台『あわれ彼女は娼婦』『エノケソ一代記』『子供の事情』『La Strada 道』『ヴェネチア狂騒曲』『アルトゥロ・ウイの興隆』『十二夜』、ドラマ『おっさんずラブ』『夫のちんぽが入らない』『いだてん～東京オリムピック噺～』『ハゲしわしわときどき恋』などがある。著書『前略、昭和のバカどもっ!!』を刊行。水戸芸術館では『ジュリアスシーザー』、『海辺の鉄道の話』に出演。



安達勇人 あだち・ゆうと 監視艇・吉祥丸の上等水兵

茨城県出身。雑誌のモデルとしてデビュー以来、映画、ドラマ、CM、舞台、声優、歌手として幅広く活躍。2018年いばらき大使に就任。イベントだけでなく笠間市でADACHI HOUSE CAFE、AYH ファッション、ADACHI HOUSE 農園を営むなど様々な分野で展開。本年秋、水戸芸術館で上演予定の音楽劇『夜のピクニック』にメインキャストとして出演が控えている。



福本伸一 ふくもと・しんいち

造船士官 (少尉)

大阪府出身。'85年早稲田大学卒業後、劇団ラッパ屋の旗揚げに参加。以降主力メンバーとして劇団公演への出演と並行して、外部舞台、TV、CM、ナレーションなど幅広い分野で活躍。本年7月には、舞台『トムとディックとハリー』の出演が控えている。



山口森広 やまぐち・しげひろ

監視艇・吉祥丸の一等水兵

神奈川県出身。劇団ONEOR8所属。映画、ドラマ、CM、バラエティなど幅広い分野で活躍。出演作品に、映画『ベトナムの風に吹かれて』『バトルロワイヤル』、ドラマ『anone』『獣になれない私たち』など。自身の音楽ユニットでは、作詞作曲ヴォーカルもつとめる。



杉木隆幸 すぎき・たかゆき

三鷹丸の船長

富山県出身。茨城大学在学中より演劇活動開始。舞台、映画を中心に活躍中。これまでの代表作に映画『ぴかぴか』『聴こえてる、ふりをしただけ』『初夜』、舞台『悪魔を汚せ』『コンドーム0.01』他。今秋、舞台『all my sons』(serial number)の出演が控えている。水戸芸術館では『海辺の鉄道の話』に出演。



柳家花緑 やなぎや・かろく

吉祥丸・無線士

東京都出身。中学を卒業後、祖父・五代目柳家小さんに入門。前座名は九太郎。1994年戦後最少年の22歳で真打昇格。柳家花緑と改名。古典落語の伝統を守りながらも近年は新作落語にも取り組んでいる。番組の司会やナビゲーター、俳優としても活躍。水戸芸術館での独演会は既に6回を重ね、毎回完売し好評を博しているが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、延期となった。



近藤芳正 こんどう・よしまさ

吉祥丸・機関士

愛知県出身。東京サンシャインボーイズに欠かせぬ客演俳優として脚光を浴び、現在はテレビ・映画・舞台と活躍。2009年からは劇団♪ダンダンブエノから派生したソロ活動として、現在“バンダ・ラ・コンチャン”（現在はラ コンチャンと改名）を始動し、舞台制作やプロデュース作品も手掛けており、時には作・演出にも関わっている。水戸芸術館では『私はマルヴォーリオ』『斜交～昭和40年のクロスロード～』に客演。本年6月に当館との共同企画である近藤芳正 Solo work『ナイフ』は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。



オーディオドラマ版

『最貧前線』 「宮崎駿の雑想ノート」より

概要

原 作：宮崎 駿 「宮崎駿の雑想ノート」より
企画・脚本：井上 桂 （水戸芸術館ACM劇場芸術監督）
演 出：壤 晴彦
音 楽：久米大作 （舞台版『最貧前線』より）

音響プラン：山口剛史 音響効果：吉田寿子、尾林真理 音響助手：二三琴音
映像編集：田島 亮 演出助手：橋本昭博
時代考証アドバイス：大内建二 方言協力：川崎賢一 劇中歌：木津かおり
宣伝協力：吉田プロモーション

原作掲載：月刊モデルグラフィックス（大日本絵画刊）
Special Thanks：スタジオジブリ、東京三光

出演：
前田旺志郎、山本龍二、鳥山昌克
春海四方、安達勇人、福本伸一、山口森広、杉木隆幸／
柳家花緑・近藤芳正

壤 晴彦、相澤まどか、弘中麻紀、熊坂理恵子、橋本昭博、平井千尋、菅野恵、
今治ゆか、田村佳名美、前田聖太

COVID-19 対策 公共劇場緊急共同企画：
水戸芸術館ACM劇場・神奈川県立青少年センター・K A A T神奈川芸術劇場・
穂の国とよはし芸術劇場P L A T・サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）・
りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館・兵庫県立芸術文化センター・
大和市文化創造拠点シリウス

企画・製作：公益財団法人水戸市芸術振興財団

配信予定：水戸芸術館ホームページ内特設ページ

「おうちで楽しむ水戸芸術館」

<https://www.arttowermito.or.jp/entry/ouchi>

第1話 6月26日（金） 15時配信開始

第2話 7月 3日（金）

第3話 7月 4日（土）

第4話 順次配信 *詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします

第5話 順次配信 *詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします

第6話 順次配信 *詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします

第7話 順次配信 *詳細は水戸芸術館HPで決定次第お知らせします

7月26日までの期間限定の無料配信です。

